

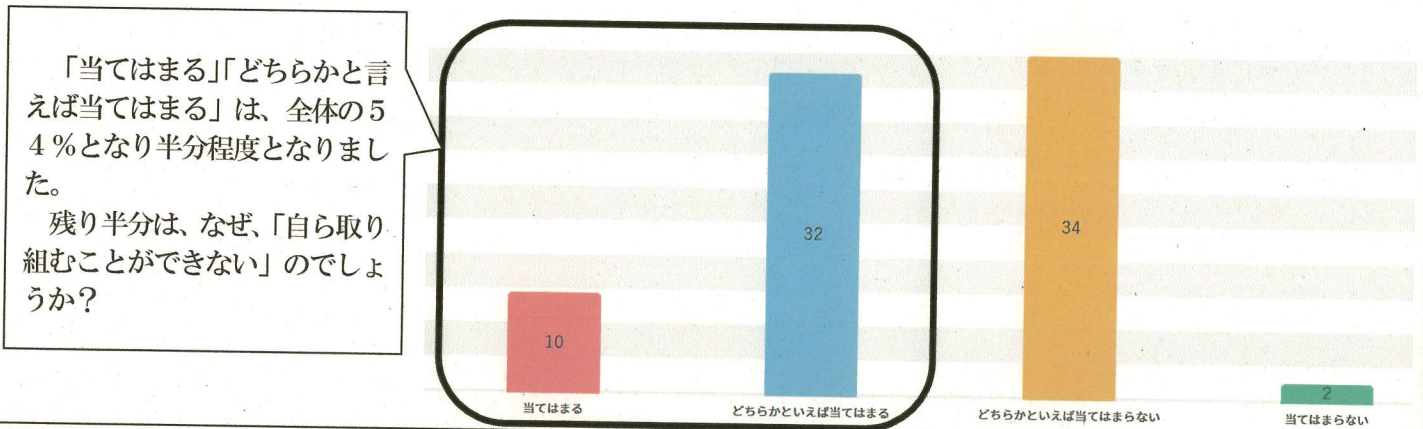
# ご家庭では、意欲的に お手伝いをしていますでしょうか？

10月に入り、いよいよ後期が始まりました。今月の22日には文化祭も行います。劇や展示、合唱コンクールなど各クラス一致団結して取り組み、絆を深めてさらに成長した姿を見せてほしいと思います。しかし、それらの行事等を成功させるのは簡単なことではありません。何事も失敗を恐れず、「主体的」に取り組むことがとても重要になってきます。2年生は先日、職場体験学習を行いました。指示を受けてから動く場面と自ら考えて主体的に取り組む場面があったようです。

これから長い人生を歩んでいく中で、自問自答しながら主体的に取り組む力が必要になるため、今、中学生期に挑戦と失敗を繰り返し、さらに心身共に成長する経験が重要になってきます。

下のグラフは、本校生徒が「何事にも主体的に取り組むことができたか」という問いに対するグラフです。

【1】さまざまごとに、主体的（自ら進んで、積極的に）に行動することができましたか



「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」は、全体の54%となり半分程度となりました。

残り半分は、なぜ、「自ら取り組むことができない」のでしょうか？

### (具体的な内訳)

- ・挨拶を自分からした (14)
- ・体育館の窓開け、授業の準備(マットや跳び箱、バレーネットを用意するなど) (8)
- ・自分から発表した (2)
- ・困っている人がいたからすぐにかけて手伝った (2)
- ・積極的に発表をした
- ・積極的に挨拶できたけど、声が小さかった。
- ・家の手伝い
- ・落ちているごみを拾い
- ・荷物運ぶのを手伝った
- ・落ちそうになっている紙とか本を並べた
- ・黒板を消しの手伝い
- ・家の手伝いをした
- ・先生が持っているものを変える
- ・出しっぱなしになっている水道の水を止めた (これからも気づいたら見て見ぬ振りをせずにつけていきたい)
- ・郡市陸上大会などで積極的に行動することができた
- ・ゴミをゴミステーションに持って行ったこと。
- ・朝会で先生から挨拶の件を言われて以降、校外でも自分から立ち止まって挨拶をした
- ・次何をすると良いのかを考えて行動
- ・基本的なあいさつや困っている人への手助けなどをした
- ・周りを見て自分ができる行動を探した
- ・授業中積極的に発表した。
- ・委員会活動で計画を立てる時もっとよくなるように積極的に意見を出したと思う
- ・部活で先輩たちから言われる前に行動した。

さまざまありましたが、「これは主体的な行動？当たり前なことでは？」や「田浦中生は、もう少しできるんじゃないかな...」と思う場面もありました。

私が思うに田浦中生は「②相手のことを思いやる行動」を考えていると思います。しかし、「③自信がないため実行できない」のではないかと思います。では、**自分に自信をもつためにはどうすればいいのでしょうか？**

勇気... 経験... など必要だと思いますが... それらを培うものは、普段の生活の中に実はたくさん転がっています。

その小さな一つ一つを本気で、取り組んでいく積み重ねが「自信」につながるのではないかと思います。

「これくらい大したことじゃない」と思って実行するのか、「この一つをしっかりとやろう！」という気持ちで実行するのかが、雲泥の差がついてきます。つまり「**これくらいのことを蔑ろにしない**」ことが、「**自信**」をつけるための近道だと思っております。

これから、中体連駅伝大会や文化祭、後期期末テストなどありますが、自信をもって行動し心身ともに成長してほしいと思います。

